

平成 22 年（2010 年）9 月 6 日

横須賀市長 吉田 雄人 様

総合計画審議会
委員長 大西 隆

横須賀市基本計画（2011～2021）について（答申）

平成 22 年 1 月 12 日付け横企企第 48 号で素案を付して諮問がありました「横須賀市基本計画（2011～2021）」について、別添のとおりとりまとめましたので、答申します。

本審議会は、全体会、3つの分科会、座長・副座長会など9回にわたり会議を開催し、横須賀市が提示した素案をもとに、専門的な見地や市民としての視点で、積極的な討議を重ね、慎重に審議してきました。

その結果として、本計画では、少子高齢化、人口減少の進展、厳しい財政状況など、自治体にとって危機的とも言える情勢を認識しつつ、基本構想で掲げた都市像を実現するために、今後 11 年間に取り組む基本的な政策・施策を体系的に位置付けています。

横須賀に縁の深い咸臨丸が荒波を乗り越えて大陸に辿り着いたように、この計画が、「国際海の手文化都市」の旗を掲げる横須賀にとって、さまざまな荒波を乗り越え、夢のもてる明るい豊かな社会に辿り着くための羅針盤となれば幸いです。

なお、この答申は、各委員から出された 970 件にもわたる数多くの意見を積み重ねて策定しました。計画の実施にあたっては、これらの意見が今後の市政に十分生かされるよう配慮するとともに、的確な進行管理を行い、効果的かつ効率的な市政運営に努められることを切に要望します。